

3類型	鉱工業品	通巻番号	3 - 27 - 262
地域資源名	東毛地域の織物製品、東毛地域のレース製品、東毛地域のニット製品	認定日	平成28年 2月 3日
地域	群馬県桐生市	所管省庁	経済産業省

事業名: 桐生の繊維技術を活かしたホームファッション商品の開発・販売

会社名:

株式会社笠盛(法人番号 8070001015751)
株式会社松井ニット技研(法人番号 8070001016989)
丸中株式会社(法人番号 8070001016601)
イツハラ産業株式会社(法人番号 2070001016978)

連絡先: TEL: 0277-44-3358
(代表) FAX: 0277-44-3387

所在地:

群馬県桐生市三吉町1丁目3番3号
群馬県桐生市本町4丁目甲85番地
群馬県桐生市元宿町3番20号
群馬県桐生市広沢町2丁目
3033番地2
HP(代表):
<http://www.kasamori.co.jp/>

事業概要(地域産業資源の活用)

本事業では、全国有数の複合繊維産地、桐生市に集積する地域産業資源、東毛の織物製品、ニット製品、レース製品をつくる技術を最大限活用しながら、参加企業4社の強みを融合した付加価値の高い、桐生ならではのクッションやひざ掛けなどの「ホームファッション商品」を開発・販売する。商品開発は、糸などの原材料を4社で共同開発し、①その原材料を活用して各社それぞれの商品を開発・販売する、②原材料を活用して2~4社の製造技術を組み合わせた商品を開発・販売する。販売商品には共通タグをつけ、桐生発商品として国内外へアピールし、桐生ブランドの構築につなげる。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

ホームファッション市場の需要は、近年、良質な物を求める傾向が強まり、高価格帯商品の消費が活性化している背景があることから、開発する新商品の市場性はあると見込まれる。

◆需要の開拓の方針

ファッションやインテリアにこだわりを持つ比較的生活に余裕のある層を主たるターゲットとし、首都圏を中心に販路開拓を行っていく。また、日本の伝統技術や高品質などを好む欧米など海外顧客への販売も見込んでいる。

◆商品の特性

4社で統一した原材料を使用することで、統一感のある商品群をつくることができ、統一感のある売場を構成することができる。ニーズに応じ、桐生の製造技術を集結した、世の中になかったメイドイン桐生の独自性のある本事業の商品は競争力があると見込んでいる。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

地域企業の協力者との連携体制を構築し、桐生市役所をはじめ、群馬県、各関係団体、支援機関に支援を仰ぎつつ、地域を挙げて国内外へ桐生のさらなる認知度向上に取り組んでいく。



【(株)笠盛、のこぎり屋根】



【原材料/絹】



【試作品/クッション】